



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

Weekly Report Niigata



2016-17 年度
国際ロータリーのテーマ



2016～17 年度
新潟ロータリークラブ会長
宇尾野 隆

新潟 RC1月第 3例会 (2017.1.24) No.3167

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 宇尾野 隆会長挨拶

ベンジャミン・フランクリン・コリンズと超我の奉仕

今日は、第1標語「Service above Self＝超我の奉仕」の誕生についてお話をしてみたいと思います。1950年のRIデトロイト国際大会で、ロータリーの職業奉仕に関わる2つのモットー(標語)が採択されました。第1標語は、ベンジャミン・フランクリン・コリンズの「Service above Self＝超我の奉仕」で第2標語は、アーサー・フレデリック・シェルドンの「He profits most who serves best＝もつともよく奉仕するもの、最も多く報いられる」であります。この2つの言葉は、1911年にロータリーの3賢人と言われるコリンズとシェルドンが語ったスピーチに由来するもので、元来は商業サービスに関する言葉でありました。しかし、これらの言葉が金銭がらみで語られることが嫌われて、次第に精神論・人生論的な内容に置き換えられていったそうであります。1911年、ポートランドで開催された第2回全米ロータリークラブ連合会大会である1日の全ての議事がコロンビア川をさかのぼる遊覧船上で行われました。その船上で、創立まもないミネアポリス RC の会長ベンジャミン・フランクリン・コリンズが語った言葉が「Service not self＝無我の奉仕」でありました。前日、アーサー・フレデリック・シェルドンの「He profits most who serves best」をモットーとして採用した直後でありましたが、この「service not self」もこれに劣らず、すばらしいものだというので採用をされました。この第2回全米 RC 連合会の大会は、職業奉仕としては記念すべき大会であったと思います。しかし、後程「not self」では、自己を否定して、他人に奉仕するのは、どうかということで、自己の存在を認めた上で他人に奉仕するという意味から「Service above self＝超我の奉仕」に変更されたそうであります。この理念は、ミネアポリス RC が創立以来掲げていた理念であります。ミネアポリス RC が頭初、実践していたのは、「従来会員同志で行っていた取引を、会員の取引がもっと増えるように、会員同志で会員以外の人を紹介し合って、会員の事業が拡大発展するようにした」ということのようにです。つまり、「自分のために」ということだけを考え、「仲間のために」ということを考えない当時の時代背景の中で、「自分のためだけではなく、

仲間のために」という考えを実践したと思われます。そして会員同志のビジネスの拡大を会員同志が助け合うところが、職業奉仕が原点といわれるところではないかと思われます。本日は、ベンジャミン・フランクリン・コリンズと「超我の奉仕」を紹介させていただきました。

(3) 次年度地区役員委嘱状伝達

- ・横山芳郎君 地区諮問委員
- ・石本隆太郎君 地区諮問委員 危機管理委員長
- ・竹石 松次君 クラブ奉仕委員会 広報・公共イメージ向上委員長
- ・鈴木 仁君 クラブ奉仕委員会 広報・公共イメージ向上委員
- ・川下 総一君 クラブ奉仕委員会 広報・公共イメージ向上委員
- ・玉 知夫君 クラブ奉仕委員会 広報・公共イメージ向上委員

(4) 委員会報告

・大澤 RA 委員長

「新潟ロータリーアクトクラブ代表公式例会訪問」について

1月21日(土)新潟RAがホストとなり、川越地区代表を迎え塚田牛乳様に於いて「塚田牛乳工場見学&バター作り体験」が行われ、ロータリーアクト18名、ロータリアン2名の参加の例会となりました。はじめに、塚田牛乳塚田社長より塚田牛乳様の歴史(1901～)やHACCPの取得や維持、牛乳(乳製品)作りは酪農からとお聞きし、参加者一同あらためて気づきを頂きました。その後、見学用白衣に着替え工場見学へ。普段見る事ができない工場内を見学させて頂き、興味深い貴重な見学となりました。第2ラウンドのバター作りでは、新潟RAでもある吉岡さん、田部さんから作り方の講義を受けいざ本番へ。生クリームを入れた容器をひたすら振り続けスタート。(多分、参加者はこの後筋肉通になったでしょう?)15分位すると生クリームが変化し始め固形化、悪戦苦闘の末バターになり感動! 塚田牛乳様が用意してくださった、パンやクッキーへバターを塗っていざ試食。

できたてのバターの味に、みな感動？その後、塚田牛乳様とRAの皆さんと質疑応答・意見交換を行い、RAの皆さんの鋭い質問から、普段聞けないような興味深い話を聞くことができました。最後は塚田牛乳さんの玄関にある大きな牛の像の前で記念撮影。非常に興味深い企画であり、意味ある良い例会となりました。ご協力頂きました塚田牛乳様・スタッフ皆様に感謝し御礼とさせていただきます。

(5) 同好会報告

山田 隆一野球部幹事より、1月25日 野球部、ゴルフ同好会合同新年会が25日(水)18:30より「天空の城」にて開催されます。

(6) 各種ご寄付の発表

米山奨学会寄付発表(新田 幸壽委員)

新田 幸壽君 徳山 啓聖君

青少年育成基金寄付発表(柴田 史郎副委員長)

本間 彊君

(7) ニコニコボックス紹介

・塚田正幸君 1月21日(土)新潟ローターアクトクラブの代表公式例会訪問 が弊社工場にて午前10時から行われました。三条RACの川越地区代表や新潟南RACからも参加者があり、新潟クラブのローターアクト委員会大澤委員長も出席して総勢22名でした。弊社の社員2名もアクト会員です。前半の1時間は会社概要や乳牛や原乳の話、更に工場見学がありました。後半は手作りバター体験です。生クリームを容器に入れ10分～20分ひたすら手で振り続けます。皆さんかなり腕が疲れたようですが、賑やかな雰囲気の中で楽しんでもらえたようです。私も同席して楽しかったのでニコニコ申告します。

・井原 健至君 坂田社長をお迎えし、卓話楽しみにしています。

・長谷川秀彦君 結婚祝いのお花ありがとうございます。30年、真珠婚に花を添えました。又、先週の新年会で還暦祝いサプライズでビックリ、感謝です。人生も掛けですので42歳のつもりで頑張っています。

・伴 昭彦君 1. 新年会欠席したのに長寿祝を自宅へ送って頂き有難うございました。2 宇尾野 隆会長から年賀状を2枚頂き2倍おめでたい正月でした。3 弭間さん、石橋さんから年賀状のお年玉を頂きました。

・竹田 正弘君 結婚記念日のお花が届きました。ありがとうございました。

・福地 利明君 高橋 秀樹先生、お目出とうございます。

・安野 克彦君 先週、誕生祝で頂いたワインを妻と飲みました。普段、お酒を飲まない妻がグイグイのんでいたので、うれしくてニコニコします。

(8) 幹事報告(内田 直紀幹事)

・例会終了後、青少年交換委員会を開催致します。既にご案内差し上げております対象の方は、12階「佐渡の間」にご集合をお願い致します。

・例会終了後、親睦委員会をロビーにて開催致します。

・半期決算の監査をロビーにて行います。

(9) 卓話 「ゼロ残業達成企業」

株式会社サカタ製作所

代表取締役社長 坂田 匠 氏



(10) 1月24日例会の出席率 78.13%

会員数99名(出席免除会員 8名)

出席者75名(出席免除会員5名を含む)

(2週間前メーク後 80.00%)

2月7日の例会予定

卓話「私の夢、今、これから」

新潟医療福祉大学 医療福祉学研究科

医療福祉学専攻 博士後期課程

義肢装具士 アドゥアヨム アヘゴ アクエテビ 氏

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>